

## V. 助産婦の意識

1.安全な分娩とは
2.快適な分娩とは
3.患者サービスとは
4.助産所分娩の今後は
5.分娩後の指導・サービスはどのようにあるべきと考えていますか

※妊産婦婦人の意識は時代と共に変化しているが今後は

--

日産婦医会発 第 366 号  
平成 14 年 2 月 5 日

社団法人 日本産婦人科医会  
都道府県支部長 殿

社団法人 日本産婦人科医会  
会 長 坂元 正一  
女性保健部・母子保健  
常務理事 朝倉 啓文  
母子保健委員会  
委員長 末原 則幸  
厚生科学研究  
分担研究者 清川 尚

### 「分娩の安全性」に関するアンケートにご協力をお願い

謹 啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、本会の諸事業にご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

平成 13 年度厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業の一環として、「助産所における安全で快適な妊娠・出産環境の確保に関する研究」調査を実施致しております。

既にご承知のように、この研究班の分担研究者として、本会の清川常務理事が「正常分娩緊急時の搬送に対応するガイドラインの作成システムづくり（病院・診療所）」を、当該研究調査に参画しております。

さて、「健やか親子 21」においても論議されました通り、より安全で快適な妊娠・出産の環境が、母子保健の重要な課題となっております。

このような状況のもと、標記アンケート調査のご協力を本会定点モニター各位にお願いする事になりました。

本調査は、「病診連携」のための基礎データとして、正確な実情を把握する意味でも重要と考えておりますので、何卒本旨ご賢察のうえ、ご理解ご支援賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

添付資料： 「分娩の安全性」に関するアンケート



- (3) 分娩中の血圧測定は行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)  
「はい」の場合、何時間毎ですか。  
a (1時間)、 b (2時間)、 c (3時間)、 d (適宜)
- (4) 分娩中の脈拍測定は行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)  
「はい」の場合、何時間毎ですか。  
a (1時間)、 b (2時間)、 c (3時間)、 d (適宜)
- (5) 産婦には静脈確保を行いますか。  
a (必ず行う)、 b (適宜行う)、 c (普通は行わない)  
「行う」の方にお尋ねします。いつ行いますか。 「 」
- (6) 貴院では鉗子を使用することがありますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (7) 貴院では吸引分娩を行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (8) 分娩中、クリステレル圧出法を行うことがありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

### 3. 帝王切開について

- (1) 貴院では帝王切開を行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)  
※「はい」とお答えになった方のみ、以下の質問にお答え下さい。  
なお、別紙1の調査表にもご記入下さい。
- (1-1) 選択的帝王切開を行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (1-2) 緊急帝王切開を行いますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (1-3) 帝王切開時、麻酔医はいますか。 a (いる)、 b (いない)  
麻酔医が「いない」場合、麻酔はだれがかけますか。  
a (産科常勤医)、 b 応援医：(麻酔標榜医でない)、 c 応援医：(麻酔標榜医)
- (1-4) 帝王切開時の医師の人数は最低何人ですか(麻酔医を含めて)。  
a (1人)、 b (2人)、 c (3人)、 d (4人)
- (1-5) 緊急帝王切開を決定してから、帝王切開開始までどのくらいかかりますか。  
a (30分以内)、 b (1時間以内)、 c (1時間以上)
- (1-6) 手術時外回りの看護婦の数は何人ですか(助産婦を含めて)。 [ 人]
- (1-7) 帝王切開時、以下の器機による連続モニターは行いますか。  
①. 自動血圧計 a (行う)、 b (行わない)  
②. 酸素濃度計 a (行う)、 b (行わない)

### 4. 「いわゆる予定日超過」の取り扱いについて

- (1) 分娩予定日を過ぎた場合、どのようにしますか。  
その場合、入院させますか。  
a 40週代で入院、 b 41週代で入院、 c 42週代で入院

(2) その場合、陣痛誘発をしますか。

- a 他に適応がなければ誘発しない、 b 40 週代で誘発、 c 41 週代で誘発、  
d 42 週代で誘発

(3) 「はい」の場合、誘発時によく使用する薬剤処置等はどれですか。 〔重複回答可〕

- a. ラミナリア又はラミセル
- b. メトロイリーゼ
- c. プロスタグランディン E<sub>2</sub>
- d. プロスタグランディン F<sub>2</sub> α
- e. オキシトシン
- f. マイリス

#### 5. 分娩後の褥婦の観察

病室に帰室するのは分娩後何時間ですか。

- a 直後、 b (1 時間)、 c (2 時間)、 d (3 時間)、 e (それ以上)

#### 6. (セミ) オープンシステムの病院との連携

- (1) オープンシステムの病院と提携していますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (2) (セミ) オープンシステムの病院と連携していますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (3) これらの病院との連携が必要と考えていますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (4) 近くにオープンシステムの病院がありますか。 a (はい)、 b (いいえ)
- (5) 近くに(セミ)オープンシステムの病院がありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

#### 7. 母体搬送(妊娠、産婦(陣発以降)褥婦)と新生児搬送について

(1) 妊婦搬送についての母体搬送した経験がありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

(2) 「はい」の場合、以下の質問にお答え下さい。

①ここ1年間の母体搬送は何例程度ありましたか。 [ ] 例 ~ [ ] 例

②ここ1年間の新生児搬送は何例程度ありましたか。 [ ] 例 ~ [ ] 例

(3) 分娩前(陣痛発来前)の母体搬送の経験がありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

(3-1) 具体的にどのような母体搬送か、主なもの3~4程度あげてご教示下さい。

①母体適応：

②胎児適応：

③その他：

(4) 分娩中、母体搬送をしたことがありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

(4-1) 具体的にどのような母体搬送か、主なもの3~4程度あげてご教示下さい。

①母体適応：

②胎児適応：

③その他：

(5) 分娩後に母体搬送をしたことがありますか。 a (はい)、 b (いいえ)

(5-1) 具体的にどのような母体搬送か、主なもの3~4程度あげてご教示下さい。

：

(6) 正期産の妊婦を搬送する場合、搬送先は容易に見つかりますか。

a (容易)、 b (時に困難)、 c (困難)、 d (その他)

(7) 妊娠28週未満の妊婦を搬送する場合、搬送先は容易に見つかりますか。

a (容易)、 b (時に困難)、 c (困難)、 d (その他)

(8) 妊娠28週以降の妊婦を搬送する場合、搬送先は容易に見つかりますか。

a (容易)、 b (時に困難)、 c (困難)、 d (その他)

(9) 出血性ショックの妊婦を搬送する場合、搬送先は容易に見つかりますか。

a (容易)、 b (時に困難)、 c (困難)、 d (その他)

(10) 連絡してから実際に搬送先に到着するまでの時間は。

a (30分未満)、 b (1時間未満)、 c (1時間以上)

(11) 搬送先の病院の空床情報はどのようにして把握しますか。

：

(12) 貴院における母体搬送の際の問題点がありましたらお書き下さい。

：

# 〈別紙1〉 「分娩の安全性」に関するアンケート

別紙アンケート『3. 帝王切開について (1)「帝王切開を行う」』とお答えになった方は、以下の質問にもお答え下さい。

以下に教科書からあげた「妊娠、分娩の異常」を記してあります。帝王切開が必要な妊婦に下記の異常があった場合、貴院で帝王切開するか、あるいは母体搬送するかを調査致します。

1. 以下の疾病について、該当する欄に○をして下さい。

No.	疾 病 名		自院にて帝王切開をする	母体搬送する
1	妊娠中の異常	子宮内胎児死亡 (妊娠22週以降)		
2	妊 娠 中 毒 症	(軽症) 妊娠 28週未満		
3		(重症) 妊娠 28週未満		
4		(軽症) 妊娠 28週以降 37週未満		
5		(重症) 妊娠 28週以降 37週未満		
6		(軽症) 妊娠 37週以降		
7		(重症) 妊娠 37週以降		
8		過期妊娠 (妊娠 42週0日以降)		
9	Rh 式血液型不適合妊娠			
10	不規則抗体陽性妊婦			
11	前置胎盤	28週未満		
12		28-36週		
13		37週以降		
14	低置胎盤	28週未満		
15		28-36週		
16		37週以降		
17	常位胎盤早期剥離 (疑い)			
18	常位胎盤早期剥離 (確定)			
19	羊水過多症			
20	羊水過少症			
21	骨盤位			
22	双胎	1絨毛膜性双胎		
23		2絨毛膜性双胎		
24		双胎間輸血症候群		
25	既往帝王切開	1回		
26		2回		
27		3回以上		
28	若年妊娠			
29	高年妊娠			

No	疾 病 名		自院にて帝王切開をする	母体搬送する
30	合併症のある妊娠	子宮筋腫合併妊娠		
31		循環器疾患合併妊娠		
32		高血圧合併妊娠		
33		貧血		
34		血液凝固異常		
35		血小板減少症		
36		糖尿病合併妊娠		
37		甲状腺機能異常		
38		全身性エリテマトーデス		
39		慢性関節リウマチ		
40	胎児異常	IUGR		
41		HFD (Heavy for dates)		
42	分娩時の異常	陣痛異常	微弱陣痛	
43			過強陣痛	
44	分娩遷延	分娩遷延	I期遷延	
45			II期遷延	
46		回旋異常		
47	妊娠中のNSTで列記したFHRパターンの出現		nonreactive NST	
48			early deceleration	
49			variable deceleration	
50			late deceleration	
51			loss of variability	
52			prolonged deceleration	
53			tachycardia	
54	分娩時の胎児心拍モニタリングで列記したFHRパターンの出現		early deceleration	
55			variable deceleration	
56			late deceleration	
57			loss of variability	
58			prolonged deceleration	
59			tachycardia	
60	臍帯脱出、下垂			
61	切迫子宮破裂			
62	既往異常妊娠分娩歴		前回胎児死亡	
63			前回常位胎盤早期剥離	
64			前回DIC既往	
65			前児神経学的後遺症	



## 女性が求める妊娠・出産・産後のケアに関する研究

分担研究者

JACE 日本出産教育協会 戸田律子  
旭川医科大学 松岡悦子  
徳島大学 久繁哲徳

研究要旨：情報化社会を背景に、医療の現場でもトップダウンの権威主義的な情報の流れを変え、いかにニーズを吸い上げて柔軟に対応しつつ、説明責任に足るケアをするかが問われている。マタニティケアの現状調査やケアの受け手の評価を定期的に行ない、システムにフィードバックしているイギリスなどの諸外国を参考に、マタニティケアのシステムを作るための基軸となる、女性のニーズを調査する。2001年12月から2002年1月まで302の病院・診療所、120の助産所に通う妊娠初期の女性3311名を対象に、前方視的なコホートを形成し、妊娠前半期、妊娠後期、産後の退院直後、産後2カ月の4回にわたって質問票調査を行う。現在第1回調査票の回収中であり、中間報告を行なう。

A 研究目的：妊娠・出産・産後の女性に求められている医療ケアとは何かを把握するため、現状調査と女性からの医療ケアの評価の2つの側面から、以下の3点をリサーチクエスション（RQ）とした。

RQ1 意志決定のために必要な情報内容

RQ2 ケアの提供者に求められる資質

RQ3 妊娠中と産後の女性の心身のニーズ

B 研究方法：層化抽出法により全国の病院と診療所、そして助産所に通う女性を対象に、前方視的なコホート研究を4回の質問票、および特殊なケアについては聞き取り調査する。

[対象]：2001年12月から2002年1月までに、病院・診療所、および助産所に通う妊娠前半で、インフォームドコンセントの得られた妊婦を対象としてリクルートした。同じ対象者を産後2ヵ月まで追跡調査する。

[調査票]：ケアの評価に関する世界各国の全国調査、および「妊娠・出産・産後のケアに関する満足度」に関する先行研究を検索・分析し、RQに合った因子を抽出。さらに、日本の出産体験記や市民によるアンケート調査などを参考に言葉を選び、3回のプレテストを経て質問票を作成した。

[配付・回収方法]：日本助産婦会には、出産を取り扱う開業助産婦411名、日本産婦人科医学会には医会に協力の意思表示のあった定点モニター施設391をご紹介いただいた。

全国47都道府県を11地方に分け、平成12年の分娩数（助産所に関しては平成11年度の統計）に比例配分して各地方の協力施設数に割付、合計3311通を送付した。そのうち対象該当者なし、との報告を受けた施設を除くと、助産所120カ所、病院・診療所302カ所から質問票が対象者に配付された。

第1回質問票は研究者に直接、料金受取人払の返信用封筒にて返送、回収されつつある。今後は質問票を、研究者から対象者に直送し、同様に回収する予定である。

[倫理的配慮]：協力依頼時に質問票の見本を施設に配付し、吟味していただくと同時に対象者向けのインフォームドコンセント用紙を各施設、および質問票に添付した。個人情報番号化処理し、プライバシー保護をしている。

C 研究結果：2002年2月までの途中集計で、病院・診療所通院者1173名、助産所通院者304名の、あわせて1477名より返送された（現時点回収率44.6%）。妊娠後半期と、産後の回答者が除外され、それぞれ1141名、280名から有効回答を得た。集計途中の結果を資料1に示すが、来年度に改めて他の3回の調査と聞き取り調査の結果を含めてご報告したい。

D 考察：E 結論：現時点で次の傾向が認められるので、今後より詳しく分析していきたい。

1. 病産院通院者と助産院通院者は、出産場所の希望にとどまらず、ケアの受けとめかたやケア内容についての価値観が異なる。
2. 母性健康管理事項連絡カードや、出産希望施設についての医療者側から女性に必要とされている情報が不足している。

主な参考図書とデータベース

\*Midirs Online: Informed choice/decision-making prior to screening. Maternal satisfaction with postnatal care. Satisfaction with antenatal care. Maternal stress/life events.

\*National Perinatal Epidemiology Unit: First Class Delivery of Women's Views of Maternity Care: Audit Commission, London, 1997&1998.

\*Singh D. Newburn M.: Access to Maternity Information and Support: National Childbirth Trust. London, 2000.

表 1. 病院・診療所・助産所経由、第一回質問票配付および回収状況 (2002年2月現在)

調査地域	全国出生数			病院・診療所					助産所・自宅				
	地域別出生数 (千人)	分娩比 (%)	割合	協力 施設数	送付数	配付数	回収数	出生数	割合	協力 施設数	配付数	回収数	
北海道	1道	47	4.0%	99	15	90	60	41	633	4.7%	4	15	2
東北小計	6県	87	7.3%	183	26	180	124	128	645	4.7%	3	17	9
関東小計	6県	270	22.7%	569	71	534	337	208	3648	26.8%	29	181	26
東京	1都	100	8.4%	211	43	301	121	72	1814	13.4%	18	167	41
北・信小計	6県	80	6.7%	168	36	185	124	93	468	3.4%	6	37	10
東海小計	4県	149	12.6%	314	41	318	171	125	1805	13.3%	17	87	32
近畿小計	6府県	203	17.1%	428	82	465	356	248	2592	19.1%	26	130	71
中国小計	5県	72	6.1%	152	26	170	126	87	596	4.4%	6	32	17
四国小計	4県	37	3.1%	78	20	80	54	35	179	1.3%	1	3	0
九州小計	7県	125	10.5%	263	26	191	155	91	1150	8.5%	9	63	20
沖縄	1県	17	1.4%	36	5	36	33	13	67	0.5%	1	4	2
全国		1187	100%	2500	391	2575	1661	1141	13599	100%	120	736	280

全国分娩数は厚生労働省大臣官房統計情報部 平成 12 年人口動態統計より編集

助産院・自宅出生数は平成 11 年。島田三恵子「出生証明書における分娩介助率と実態」助産婦 Vol.55 No.3 より

- 送付数は協力施設に送付された質問票部数。
- 配付数は実際に対象者に配付されたと報告された質問票部数。
- 病院・診療所の協力施設のうち 89 カ所から、「対象該当者なし」との報告があった。
- 回収数は、2002 年 2 月現在までの有効回答数。(集計途中)

表 2. 対象の属性 (2002年2月現在)

	有効回答数	平均年齢	初産婦	経産婦	回答時妊娠週数
病院(診療所を含む)通院者	1141	29.5±4.26歳	571名(50%)	558名(49%)	妊娠14.0±2.8週
助産院通院者	280	30.6±6.21歳	88名(31%)	192名(69%)	妊娠17.0±4.6週

図 1. 就労状況

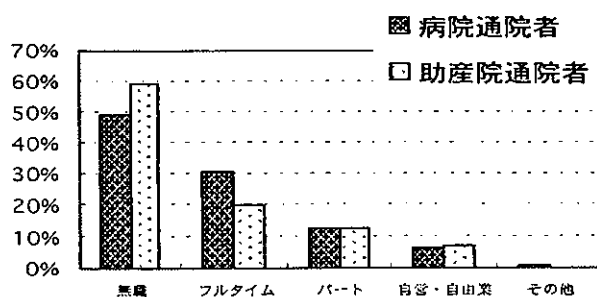


図 2. 学歴

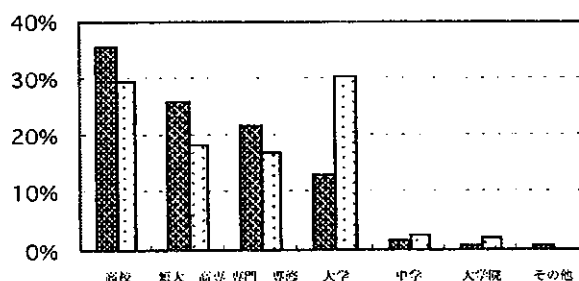


表 3. 母性健康管理事項連絡カードの利用状況

	カードのことを知らない ので持っていない	持っているが 使わない	利用し、役 立っている	持っている が使えない	欲しかったが 入手できない	その他
病院通院者 (%)	72	9	5	4	1	9
助産院通院者 (%)	78	8	4	3	3	4

表 4. 産婦人科医、助産婦の診察を受けたり相談をした妊婦

	産婦人科医を受診した				助産婦を受診(相談)した			
	病院通院者		助産院通院者		病院通院者		助産院通院者	
はい	1083	94.9%	204	72.9%	228	20.0%	268	95.7%
いいえ	6	0.5%	76	27.1%	512	44.9%	9	3.2%
不明	52	4.6%	0	0%	401	34.9%	3	1.1%

表 5. 産婦人科医および助産婦を受診した経緯

	産婦人科医を受診		助産婦を受診	
	病産院	助産院	病産院	助産院
助産婦の紹介	0.6%	36.8%	0.9%	3.4%
産婦人科医の紹介	3.5%	0%	62.3%	2.6%
メディアや書籍で調べて	3.1%	3.9%	2.6%	16.8%
知人、友人、家族の口コミ	40.3%	18.6%	7.5%	45.9%
近所だった	31.5%	27.0%	3.9%	6.0%
前に診てもらっているの	6.4%	2.9%	0.0%	4.1%
その他	14.7%	10.8%	22.8%	21.2%

表 6. 妊娠前半に受診や相談をした産婦人科医と助産婦の数

	産婦人科医					
	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
病院通院者	53.4%	24.5%	14.4%	4.4%	2.4%	0.8%
助産院通院者	62.3%	24.5%	8.3%	2.5%	2.0%	0.5%
	助産婦					
	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
病院通院者	60.1%	21.1%	11.8%	1.8%	3.1%	2.2%
助産院通院者	65.3%	24.3%	8.2%	2.2%	0.0%	0.0%

表 7. 複数の産婦人科医を受診しての感想

	病院通院者 n=495			助産院通院者 n=76		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
経緯の説明をし直す必要があった	22%	76%	2%	42%	57%	1%
同じ検査をやり直した	10%	88%	2%	9%	91%	0%
いろいろな意見が聞けてよかった	57%	41%	2%	36%	62%	3%
違うことを言われて混乱した	10%	88%	2%	17%	83%	0%

表 8. 複数の助産婦を受診しての感想

	病院通院者 n=96			助産院通院者 n=93		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
経緯の説明をし直す必要があった	11%	88%	1%	22%	77%	1%
同じ検査をやり直した	2%	98%	0%	2%	98%	0%
いろいろな意見が聞けてよかった	60%	38%	2%	60%	38%	2%
違うことを言われて混乱した	5%	95%	0%	1%	99%	0%

図 4.

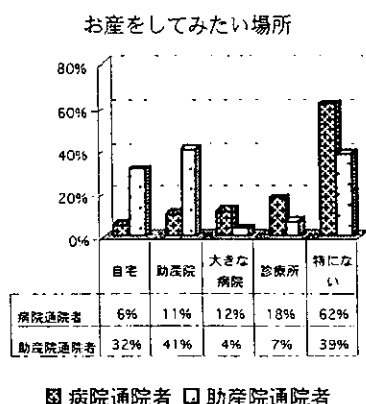


図 5.

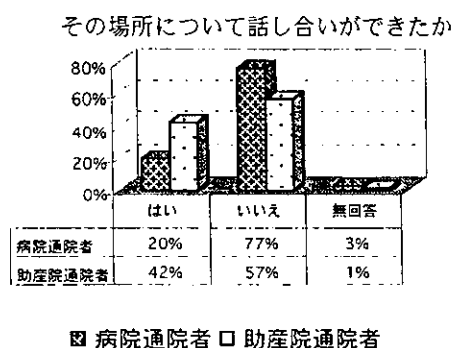


図 6. 病産院通院者が出産施設に求めること

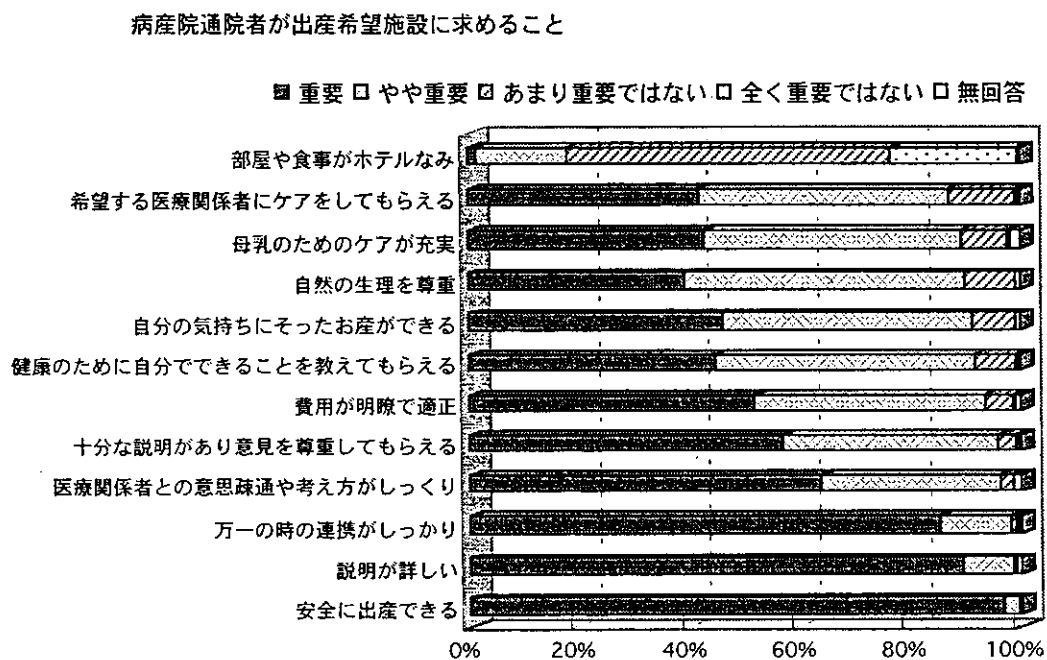


図 7. 助産院通院者が出産施設に求めること

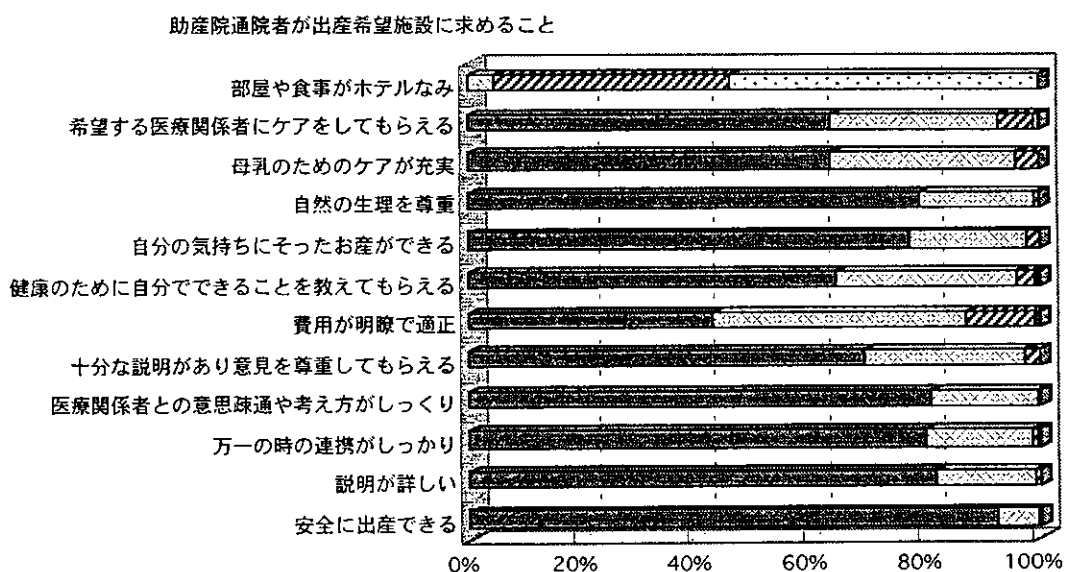


図 8. 出産施設に求めることについて、医療関係者と話合うことができたか

出産希望施設についての話し合いの有無

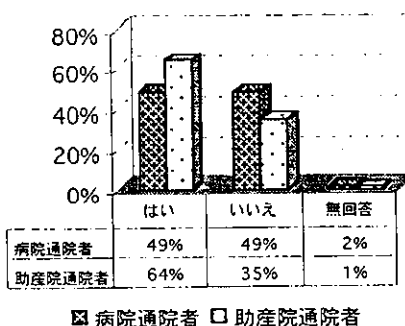


図9. 内診についての受けとめかた

資料1-4

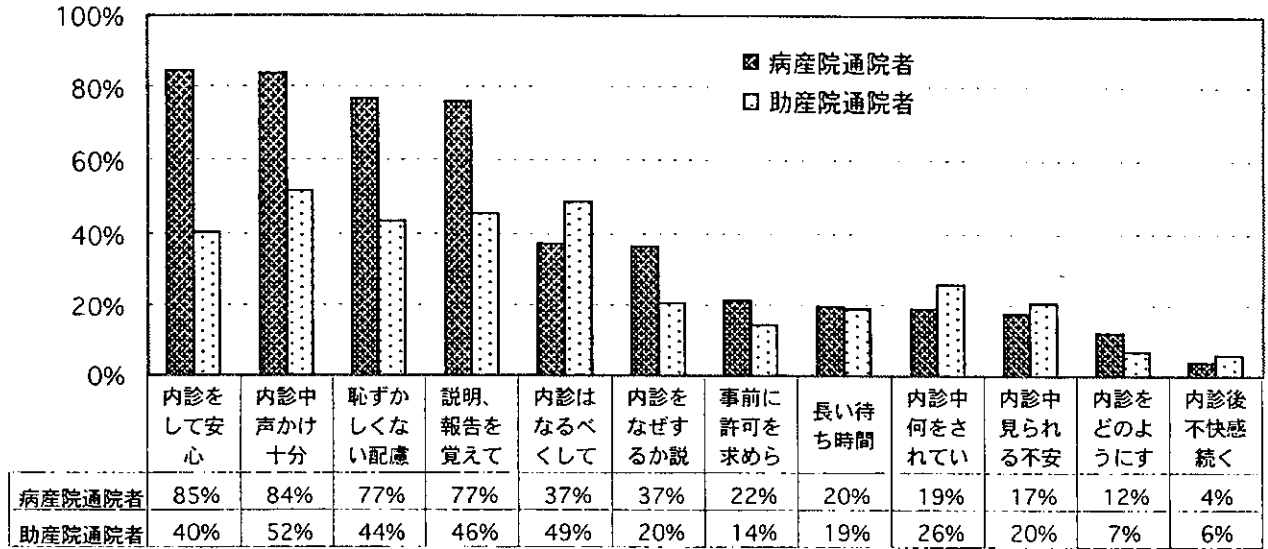


表9. 転院について

	転院をしなかったことがない	転院をしたことがある	不明	転院理由						
				前の所に不満	出産を扱っていないため	実家や自宅の近所にした	医学的理由	引っ越しに伴って	納得のいくお産がしたい	他の理由
病産院通院者	1002	137	2	60	17	17	15	13	0	13
	% 88%	12%	1%	44%	12%	12%	11%	9%	0%	13%
助産院通院者	179	101	0	43	16	1	3	2	8	28
	% 64%	26%	0%	43%	16%	1%	3%	2%	8%	28%

図10. 体について心配や苦痛を感じていること (病院通院者複数回答)

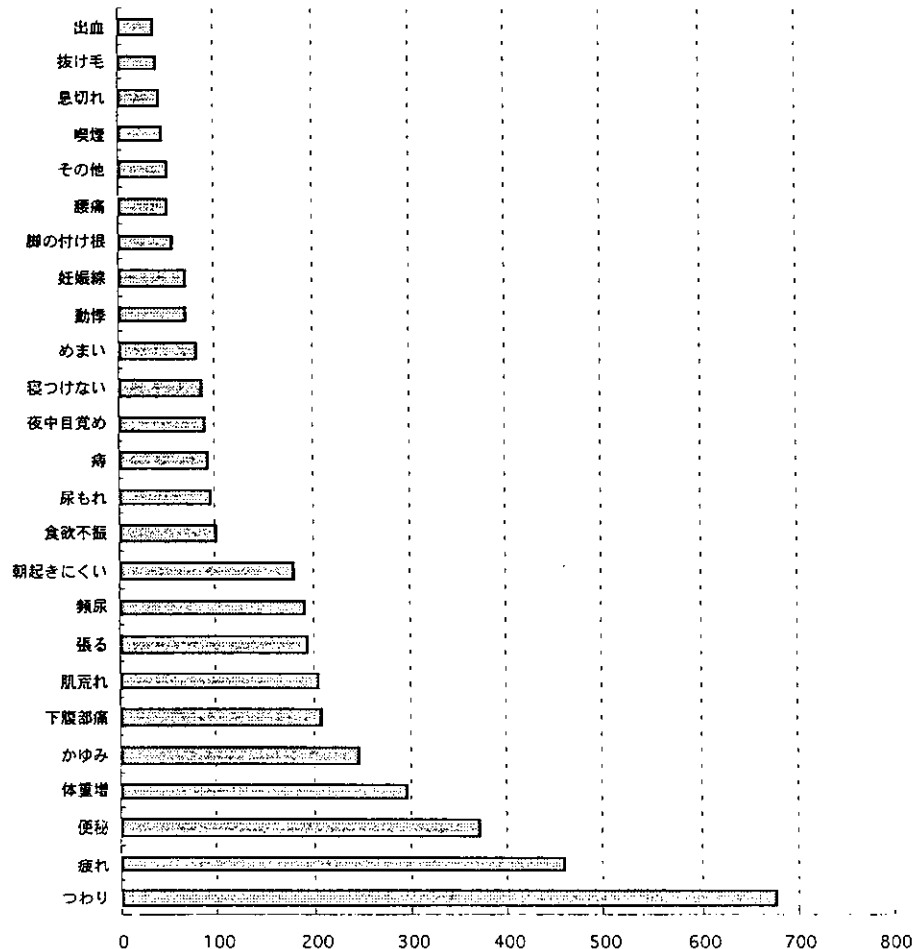


図 11.

産婦人科医を受診した際の感想（「該当する」「やや該当する」の合計）

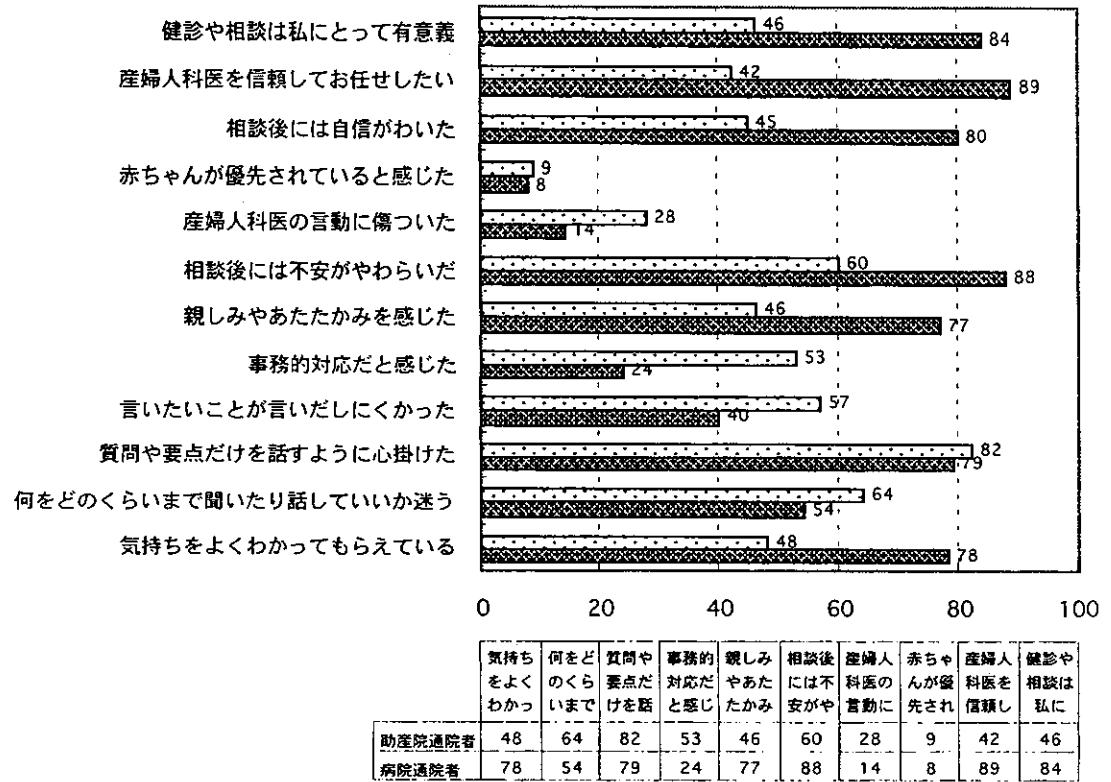
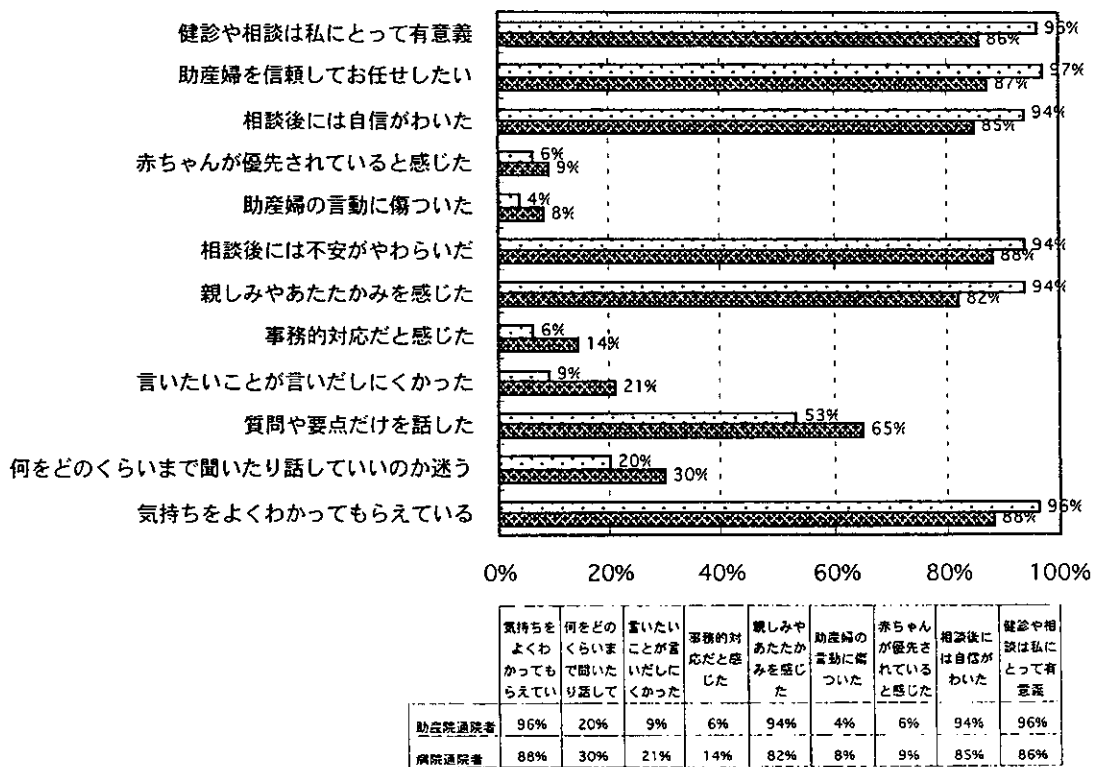


図 12.

助産婦に相談、または受診した際の感想（「該当する」「やや該当する」の合計）



女性が求める  
妊娠・出産・産後のケアに関する  
第一回アンケート調査

ご協力ありがとうございます。

ご記入いただいた貴重なご意見やご感想、ご経験は、お産のケアをよりよくするための大切な資料となります。回答のための所要時間は20分ほどです。ご多忙中を大変恐縮ですが、なにとぞよろしくお力添えをお願いいたします。

- ◆ 数字や文字を右手の回答欄  や ( ) にご記入になり、質問にお答え下さい。
- ◆ [ ]の番号は整理番号です。どうぞ無視して下さい。
- ◆ このアンケートは、とくに記載のない限り今回の妊娠についてお答え下さい。
- ◆ ご感想やコメント、お気付きの点等は、どうか心置きなく下の余白や、お手数ながら他の紙にお書き添えください。
- ◆ ご回答済みのアンケートは、返送用封筒（切手は不要です）で、ご返送下さい。  
お手数ですがポストに 2月20日までに ご投函いただければ大変幸いに存じます。
- ◆ ご不明な点がございましたら、恐れ入りますが下記の分担研究者までお問合せ下さい。

〈お問合せ先〉 分担研究者 戸田律子（パースエドゥケーター）

Tel. 045-625-3560 Fax. 045-625-3569 e-mail: toda@mha.sphere.ne.jp

厚生労働省 子ども家庭総合研究「安全で快適な妊娠・出産環境の確保に関する研究」

主任研究者 徳島大学医学部名誉教授 青野敬博

【A】まず、あなたご自身のことをお聞かせ下さい。

[1]

以下は個人的な情報となります。お名前とご連絡先は、妊娠後期、ご出産後、産後2ヶ月の、計3回のアンケートを送付させていただくためと、ご回答に不明な点があった時に確認させていただくためにお聞きしています。そのほか、ここに記載される個人情報は厳重に保護することをお約束いたします。

Q1 お名前とご連絡先をお聞かせ下さい。

[2-3]

〒  -   
ご住所

ふりがな   
お名前

Tel. (  )

[4-6]

Q2 2002年3月以降に住所変更予定がありますか？(どちらかに○をつけて下さい) [7]

ある ・ ない

Q3 今の妊娠週数を、右の回答欄  の中に数字でご記入下さい。

(妊娠週数とは、最後の月経のはじまりの日から数えて、満10週なのかをさします。)

回  
週

Q4 今のあなたのご年齢は？数字でお答え下さい。 [9]

歳

Q5 現在の通院先はどこですか？

- 1) 助産院
- 2) 診療所 (産婦人科クリニックや個人産院など)
- 3) 大きな病院 (大学病院、周産期医療センター、総合病院や大規模な産院など)

[10]

Q6 婚姻関係は？当てはまる番号を  の中に入れてお答え下さい。

- 1) シングル (独身)
- 2) 事実婚 (内縁関係・同棲など)
- 3) 婚姻

[11]

Q7 あなたが最後に学んだ (または現在学んでいる) 学校をお選び下さい。

- 1) 中学
- 2) 高校
- 3) 専門・専修学校
- 4) 短大・高専
- 5) 大学
- 6) 大学院
- 7) その他

[12]

Q8 今回を含めて、今まで妊娠された回数は？ [13]

回

Q9 今までのご出産回数は？(0の場合は次のページの【B】にお進み下さい。)[14]

回

Q10 お子さまの年令を  の中に数字を入れてお聞かせ下さい。 [15-18]

第1子  歳  ヶ月

第2子  歳  ヶ月

第3子  歳  ヶ月

第4子  歳  ヶ月



**【B】 今回の妊娠について、あなたのご様子をお聞かせ下さい。**

Q1 妊娠してから、からだのことで心配だったり苦痛を感じていらっしゃることはどんなことですか？あてはまる項目の番号を、いくつでも回答欄にお書き下さい（複数可）。回答欄と（ ）に書ききれない場合は、余白にお書き下さい。当てはまらない場合には、空欄として下さい。

- |                           |                   |            |           |            |
|---------------------------|-------------------|------------|-----------|------------|
| 1) 出血                     | 10) 下腹部痛          | 16) 痔      | 22) どうき   | 28) 皮膚のかゆみ |
| 2) 腰痛                     | 11) つわり（吐き気等）     | 17) めまい    | 23) むくみ   | 29) 抜け毛    |
| 3) 便秘                     | 12) 脚の付け根の痛み      | 18) わき腹の痛み | 24) 息切れ   | 30) 足がつる   |
| 4) 頻尿                     | 13) 夜中目さめる（トイレ以外） | 19) 尿もれ    | 25) 静脈瘤   | 31) 手首の痛み  |
| 5) 飲酒                     | 14) 朝起きにくい        | 20) お腹が張る  | 26) 体重増加  | 32) 妊娠線    |
| 6) 喫煙                     | 15) 寝つけない         | 21) 疲れ・だるい | 27) 食欲がない | 33) 肌荒れ    |
| 7) 持病の悪化（どんな持病？）          |                   |            |           | )          |
| 8) 医師や助産婦に指摘されたこと（どんなこと？） |                   |            |           | )          |
| 9) その他（どんなこと？）            |                   |            |           | )          |

<回答欄>


[19-35]

Q2 妊娠してから、お気持ちのうえで悩んだり不安に感じた（ている）ことはどんなことですか？  
当てはまる項目の番号を、1. と同様に回答欄などにお書き下さい（複数可）。

- |                  |                   |                   |
|------------------|-------------------|-------------------|
| 1) 妊娠を続けるかどうか    | 9) 過去の妊娠経緯について    | 17) 健診をどこで受けるか    |
| 2) 赤ちゃんが無事かどうか   | 10) 過去の出産経緯について   | 18) 出産場所をどこにするか   |
| 3) 子育てがうまくできるか   | 11) お住まいのこと       | 19) 家事の負担         |
| 4) 夫/パートナーとの人間関係 | 12) 経済的なこと        | 20) 現在のライフスタイル    |
| 5) 夫/パートナーの理解    | 13) 自分の母親の理解      | 21) 将来のライフスタイルの変化 |
| 6) 夫/パートナーの協力    | 14) 自分の父や舅姑の理解    | 22) 感情の起伏         |
| 7) 性生活           | 15) 上の子の反応や受けとめかた | 23) 子どもの育つ未来社会    |
| 8) 過去の不妊経緯       | 16) 仕事のこと         |                   |
| 24) その他（どんなこと？）  |                   | )                 |


[56-80]

Q3 現在（又は、妊娠直前まで）働いていらっしゃいますか？番号を解答欄にご記入下さい。

- 1) いいえ → 次のページの【C】お産をされる希望施設へお進み下さい。  
2) はい

--

[81]

Q4 どのような職業ですか？当てはまるもの1つの番号をご記入下さい。

- 1) パートタイム  
2) フルタイム  
3) 自営業、自由業など  
4) その他（どんな？）

--

[82]

Q5 先週1週間の労働時間は合計何時間くらいでしたか？□に数字を入れて下さい。 [83]

約 □ 時間

--

Q6 母性健康管理指導事項連絡カード（母子手帳とは違うもの）について最も当てはまる項目の番号1つをご記入下さい。

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1) 利用し、役に立っている    | 4) 持っているが、使えない         |
| 2) 利用しているが、役に立たない | 5) カードのことを知らないので持っていない |
| 3) 持っているが使う必要がない  | 6) カードが欲しかったが入手できなかった  |
| 7) その他（どんな？）      | )                      |

--

[84-85]

【C】お産をされる希望施設について、あなたのお考えをお聞かせ下さい。

Q1 産む場所を選ぶときに、あなたにとって以下に書かれている文章の内容はどれくらい重要ですか？  
それぞれの文章について、1つだけ番号を選んで○をつけて下さい。

	非常に重要 1	やや重要 2	あまり重要ではない 3	全く重要ではない 4	
1 話し合いのうえ、あなたの気持ちに添ったお産ができる	1	2	3	4	[86]
2 医師や助産婦と考え方や意思疎通がしっくりいく	1	2	3	4	[87]
3 母乳育児のためのケアが充実している	1	2	3	4	[88]
4 検査や処置についてメリットとデメリット（長所短所）の両面を含めて納得のいく説明があり、あなたの意見がなるべく尊重される。	1	2	3	4	[89]
5 自分と赤ちゃんの状態についての詳しい説明がある	1	2	3	4	[90]
6 希望する医師や助産婦に診察してもらったりお産のケアをしてもらえる	1	2	3	4	[91]
7 万一の場合の医療施設間の連携がしっかりしている	1	2	3	4	[92]
8 ホテルなみの豪華な部屋や食事がある	1	2	3	4	[93]
9 健診の費用保険や出産費などが明瞭で適性価格	1	2	3	4	[94]
10 母子共に安全に出産できる	1	2	3	4	[95]
11 自然の生理を尊重した出産ができる	1	2	3	4	[96]
12 健康のために自分でできることを具体的に教えてもらえる	1	2	3	4	[97]

Q2 上記のような内容について、実際に妊娠の初診を受けた医師や助産婦と話し合ったり確認することができましたか？1つだけ選んで回答番号をご記入下さい。

- 1) いいえ
- 2) はい

 [98]

Q3 初診を受けた場所以外で、お産をしてみたいと思われた出産場所がありますか？当てはまるものすべての番号を右欄にお書き下さい（複数可）。

- 1) 自宅
- 2) 助産院
- 3) 診療所（産婦人科クリニックや個人産院など）
- 4) 大きな病院（大学病院、周産期医療センター、総合病院や大規模な産院など）
- 5) 特にない → 次のページの【D】内診についてへお進み下さい。


[99-102]

Q4 妊娠の初診や健診（妊婦健康診査）を受けた医師や助産婦と、前述Q3で選んだような他の出産施設について話し合ったり、紹介を受けることができましたか？番号を右欄にお書き下さい。

- 1) いいえ
- 2) はい

 [103]

**【D】内診についておたずねします。**（内診とは陰の中に指や鏡などの器具を挿入して行なう診察の方法です。）

Q1 今回の妊娠中、内診は行なわれましたか？右欄に番号をご記入下さい。

- 1) いいえ  下記の【E】転院についてへお進み下さい。  
2) はい

 [104]

Q2 今回の妊娠中、内診は何回行なわれましたか？  に数字をご記入下さい。 [105]

 回

Q3 今回の妊娠で初めて行なわれた内診について、それぞれ○を1つずつ付けてお答え下さい。

- |   |    |   |     |   |        |       |
|---|----|---|-----|---|--------|-------|
| 1) 内診をしてもよいか、あなたの許可が求められた                                   | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [106] |
| 2) 内診をなぜするのか、事前に説明があった                                      | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [107] |
| 3) 内診をどのようにするかあらかじめ説明があった<br>(使う道具や器具がある場合、それを前もって見ることができた) | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [108] |
| 4) 実際に内診が行なわれるまで長いと感じる待ち時間があった                              | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [109] |
| 5) なるべく恥ずかしくないようにする配慮が感じられた                                 | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [110] |
| 6) 内診後、帰宅してからも痛みや不快感が続いた                                    | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [111] |
| 7) 内診をしながら、診察経過や結果について声かけが充分あった                             | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [112] |
| 8) 内診の最中に、何をされているか不安だった                                     | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [113] |
| 9) 内診の最中に、誰に見られているか不安だった                                    | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [114] |
| 10) 内診についての説明や報告内容を今も覚えている                                  | はい | ・ | いいえ |   |        | [115] |
| 11) 内診をして安心することができた   | はい | ・ | いいえ | ・ | 覚えていない | [116] |
| 12) 正直なところ、できることなら内診はなるべくしてほしくない                            | はい | ・ | いいえ |   |        | [117] |

**【E】今回の妊娠中の転院についてお聞きします。**

Q1 今回の妊娠中、現在まで転院をされたことがありますか？回答番号を右欄にお書き下さい。

- 1) いいえ  次のページの【F】産婦人科医についてにお進み下さい。  
2) はい

 [118]

Q2 転院をされた理由について、当てはまるもの1つを選んで番号を右欄ご記入下さい。  
また、( ) についてもできるだけ詳しくご記入下さい。

- 1) 医学的理由で  [119-120]  
2) 引っ越しに伴って  
3) 前の所に不満だったので (どんな理由? : )  
4) 他の理由で (どんな理由? : )

Q3 転院前は次のうちどこにいらっしゃいましたか？当てはまる番号をご記入下さい。

- 1) 助産院  
2) 診療所 (産婦人科クリニックや個人産院など)  
3) 大きな病院 (大学病院、周産期医療センター、総合病院や大規模な産院など)  
4) その他 (名称 : )

 [121]

**【F】 今回の妊娠中、受診された産婦人科医についておたずねします。**

Q1 この妊娠で産婦人科医を受診されたことがありますか？番号でお答え下さい。

- 1) いいえ → 次のページの【G】助産婦についての質問へお進みください。  
2) はい

[122]

Q2 どのような経緯で現在の産婦人科医を受診されましたか？最も当てはまるものを□に記入下さい。

- 1) 助産婦に紹介されて                      3) 書籍、雑誌やインターネットなどのメディアで調べて  
2) 別の産婦人科医に紹介されて      4) 友人、知人などの口コミ      5) 近所だった  
6) その他（どんな？）

[123]

Q3 今まで何人の産婦人科医の診察をお受けになりましたか？回答欄に数字を入れて下さい。 [124]

1人の場合はQ5に進んで下さい。

人

Q4 産婦人科医が複数の場合、以下の質問に「はい」「いいえ」のどちらかに、○をつけてお答え下さい。

- 1) 経過をはじめから説明し直す必要があった                      はい・いいえ                      [125]  
2) 同じ検査（血液検査や超音波など）をやり直す必要があった                      はい・いいえ                      [126]  
3) いろいろ違う先生の意見が聞けてよかった                      はい・いいえ                      [127]  
4) 会うたびに違うことを言われるので混乱した                      はい・いいえ                      [128]

Q5 以下の文章は、あなたが妊娠中出会った産婦人科医の言動について書いてあります。1、2、3、4、のうちからあてはまるものをそれぞれ1つだけ選んで、数字に○をつけて下さい。産婦人科医が複数の場合は、印象に残っている産婦人科医について、転院している場合は転院前の産婦人科医についてお答え下さい。

いつも そう 1	時々 そう 2	あまり そうではない 3	全然 そうではない 4		いつも そう	時々 そう	あまり そうではない	全然 そうではない	
					1	2	3	4	[129]
					1	2	3	4	[130]
					1	2	3	4	[131]
					1	2	3	4	[132]
					1	2	3	4	[133]
					1	2	3	4	[134]
					1	2	3	4	[135]
					1	2	3	4	[136]
					1	2	3	4	[137]
					1	2	3	4	[138]

\*この場合の検査とは、通常の初診や健診（妊婦健康診査）で行なわれる尿検査、血液検査、超音波診断をはじめ、羊水検査、絨毛検査、レントゲン検査等の検査も含まれます。